

科 目	ベーシック数学	学年・類型	1年 普通科	単位数	3
教科書	ベーシック数学（西条高校数学科）				
副教材等	なし				
学 習 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校までに学んだ数学の学び直しを行います。特に計算を中心に演習を行い、高校数学に必要な計算力を育成します。 ・日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、表現・処理し、問題解決に活用できる力を養います。 				
観点別 評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	整数・小数・分数・平方根の四則演算の計算法則を理解し、正しく計算している。方程式の意義と解法を身に付けている。	日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、表現・処理し、問題解決に活用している。	数学のよさを認識し、積極的に数学を活用し、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとしている。		
評 価 方 法	各学期末には観点別評価と評点で、学年末は観点別評価と評点及び5段階評点で評価します。観点別評価はA・B・Cの3段階で総合的に評価します。「知識・技能」は定期考査、小テストなど、「思考・判断・表現」は定期考査・小テスト・発表内容など、「主体的に学習に取り組む態度」は提出物や授業態度などを基に評価します。				
	単 元		主 な 学 習 活 動		
一 学 期	1 正の数の四則演算 (1) 整数 (2) 小数 (3) 分数 (4) 整数・小数・分数が混在した式	<ul style="list-style-type: none"> ・整数は4桁までの四則演算の演習を行います。 ・小数は小数点の位置に注意しながら四則演算の演習を行います。 ・分数は約分や通分を理解して四則演算の演習を行います。 ・複雑な四則演算は小数を分数に直したりするなど工夫しながら、計算順序に注意して四則演算を行います。 ・日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、表現・処理し、問題解決に活用します。 			
	2 比と比の値	<ul style="list-style-type: none"> ・比の性質を理解し、比を用いて図形や日常の事象などに活用します。 			
二 学 期	3 正負の数の四則演算	<ul style="list-style-type: none"> ・正負の計算の原理・法則を理解して、四則演算の演習を行います。 			
	4 文字の計算	<ul style="list-style-type: none"> ・文字式の意義と計算法則を理解して演習を行います。 			
	5 方程式 (1) 1次方程式 (2) 連立2元1次方程式	<ul style="list-style-type: none"> ・方程式の意味と意義や解法を理解して演習を行います。 ・日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、表現・処理し、問題解決に活用します。 			
6 展開	<ul style="list-style-type: none"> ・展開の基本や公式を用いて展開する方法を理解して演習を行います。 				
三 学 期	7 因数分解	<ul style="list-style-type: none"> ・因数分解の意味や方法を理解して演習を行います。 			
	8 平方根の計算	<ul style="list-style-type: none"> ・平方根の意味と計算規則を理解して演習を行います。 			
	9 2次方程式	<ul style="list-style-type: none"> ・因数分解や解の公式を用いて解く方法を理解して演習を行います。 ・日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、表現・処理し、問題解決に活用します。 			
	10 まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間に学んだ内容の復習をします。 			